

花物語通信

NO.30

8月のトピックス

- ★夏のご挨拶
- ★夏の新アイテムのご紹介
- ★花物語スペシャルステージの御礼
- ★当店のニューフェイス
- ★お楽しみクイズ オリンピック編
- ★夏のお花のお手入れひと工夫

2016年 8月号

関東甲信越もようやく梅雨明けし、いよいよ夏本番の季節になりました。

ブラジルではリオオリンピック、国内では夏の甲子園、暑い夏が、熱い夏になるワクワクの8月。選手たちの活躍が楽しみです。

お盆やお中元に合わせて収穫・出荷が始まる信州の果実は、夏の暑さをもとめせず、太陽の光を燦々と浴びて美味しさが増します。これから約ひと月半の短い夏を元気に過ごして参りましょう。今月もよろしくお願ひします。



夏のご挨拶

夏の新アイテムのご紹介

いつもと違った贈り物はいかがですか？

夏を涼しげに演出してくれるグリーン植物たち：実は見た目だけではなく、緑に囲まれた生活を送ることで、精神の健全性を図り延命効果に重要な役割を果たしていることが判つていきます。

当店では、涼を求めてお部屋をリフレッシュするアイテムとして、苔玉仕立てやアクアゼリーがキラキラ輝くガラス瓶の観葉植物、瀬戸内レモンシリーズのフレッシュミスト等をご用意して、皆様のご来店をお待ちしております。

また、7月のイベントで皆様へお披露目しました中野市特産の「無農薬食用バラ」を使用した花物語限定商品のパウンドケーキ《エレガントローズ》も、今後は当店にていつでもお買ひ求めいただけるようになりました。

大切な記念日やちょっとしたティータイム、プレゼントとしてお花やその他のギフトアイテムと一緒にご利用ください。



バラのケーキ “エレガントローズ”
好評発売中！



花物語

スペシャルステージの御礼

去る7月24日(日)に開催いたしました《花物語スペシャルステージ》。おかげ様で盛大に開催することができました。

ご来場いただいた皆様には、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

年に一度、花物語が感謝を込めて贈るこのステージ。オープニングは新人スタッフによるフラワーパフォーマンス。続いて会場ホテルの特製スイーツを召し上がったいただきながら、花物語がスイーツの製造・販売に至った経緯をお話しました。そして、スペシャルゲストとしてお招きした歌唱力のある池田聡氏の素敵な歌声に合わせて、フラワーパフォーマンスを披露させていただきました。

今回初めて挑戦した白ユリ単一での表現は、池田氏の曲『月の舟』をイメージしたもので、今までにない花のデザイン・パフォーマンスを、ご堪能いただけたのではないのでしょうか。こうした機会を励みに、今後スタツプ一丸となり、技術力アップに挑戦して参ります。



花物語の

ニューフェイス



こんにちは！初めまして！吉田智子です。花物語の業務拡大に伴い、このたび新しく仲間入りいたしました。

私は、花は私たちの暮らしにとっても密接したものだとい頃感じています。

喜び・悲しみ・どんな場面においても花は人々の心を癒してくれます。心は和み、その空間は華やぎます。この度そんな花の仕事に就き、私が思う事、それはお花を通じてお客様の日々の暮らしがより豊かになるように、そのお手伝いのできればと思います。

不慣れではございますが、今後ともどうぞよろしくお願ひします。



夏のお花のお手入れ

ひと工夫

Part 1

夏の切花、お水はすぐに濁ってしまふし、なんだか元気がない…そんな時にオススメなのが切花延命剤《キープフラワー》。

花瓶の中に適量入れるだけで水替え不要、切花の大敵であるバクテリアの繁殖を抑えるスグレモノ。200ml入 450円 / 500ml入

830円 / 2ℓ入の業務用等、用途に合わせてご利用いただけます。切花であればどんな植物にも使える延命剤です。また、水の中に入れてしまう葉は、きれいに取り除くだけでさらに長持ち。是非お試しください。

Part 2

太陽の日差しに負けることなく庭で咲き続ける植物たち。でも、鉢植えて楽しんで

る花々は、そろそろ肥料切れになってくる頃。最近何だかつぼみがつかない、葉っぱが黄色くなってきた…といった症状があれば、日々の水やりにより栄養分も流れ出ている可能性があります。そんな時は「油かす」や固形の肥料を与えましょう。徐々に溶けて秋までじっくり効果があります。

液体の肥料は即効性がありますが、夏の暑さのダメージで逆効果になることもありますので、注意が必要です。

お花も人も、しっかりと栄養補給して、暑い夏を乗り切りたいですね。



恒例!

お楽しみクイズ

今回はオリンピッククイズヤーにちなんで、こんな問題です。

Q 前回2012年の夏の

オリンピック開催地は?

- 1 北京
- 2 イギリス
- 3 アトランタ

Q オリンピック種目マラソンの道路に植えられて空気を綺麗にした植物は?

- 1 サンパチェンス
- 2 サンセベリア
- 3 ねむの木

【前回7月号の答え】

- 1 問目 ② トラノオ
- 2 問目 全て正解でした!

編集後記

仕事の折、今年は県外から訪れる要人の方々とお会いする機会が多くあります。

その中で印象的なお言葉は、「長野(信州)は豊かさを感じる」というものでした。住んでいる側からしてみれば、どこに豊かさを感じるのだろうか…と、疑問に思う方もいらっしゃるでしょう。しかしながら、やはり「豊か」なのです! 季節になれば沢山の野菜や果実が実り、「さあ今夜は何を食べよう」と思うと、何処からか差し入れが届く。緑や水は豊富で、でも特に目立った大きな災害はさほどない。これが大都会東京だったら、東北だったら…となる感覚が全く違うそうです。

長寿県日本一の栄光を勝ち取った長野県は、外側から注目を浴びているにもかかわらず、信州人気質の(日々の生活にとりわけ)困っていないから、まあいいや…の感覚が今の「ちょっと遅れた長野県」を創っているのだなあと改めて感じるこの頃です。